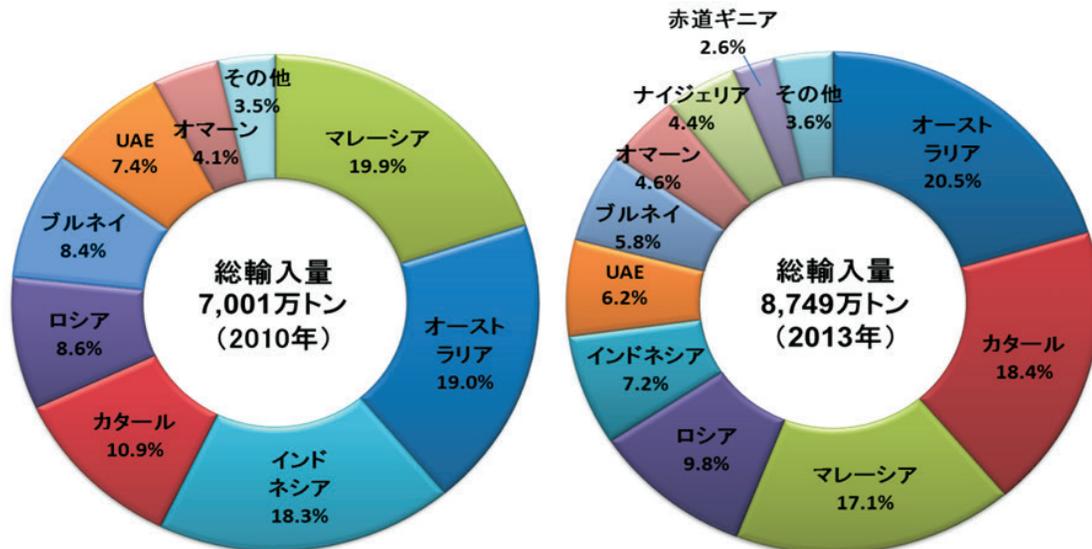


# エネルギー白書から シリーズ「我が国が抱える構造的問題」

## 3 LNG（液化天然ガス）においても中東依存度が約3割に

2010年度から2013年度の一次エネルギー供給割合における増加率が最も高いLNGの依存度も上昇し、2013年度では29.7%となりました。

日本のLNG輸入の現状



(注) 1%以上の国を記載。

2010年度から2012年度の一次エネルギー供給構造に占める割合の増加率が最も高いLNGは、原油と比較すれば地域偏在性が低いものの、中東地域に依存する割合が震災前（2010年）の22.5%から、2013年には29.7%に上昇しています。特にカタールは2010年には第4位のLNG輸入相手国でしたが、2013年には第2位となり、輸入量も763万トンから1,606万トンへとほぼ倍増しています。

> 参考HP:日本のエネルギー事情のいま、をお伝えします

[http://www.fepec.or.jp/theme/now\\_energy/japan\\_energy\\_01.html](http://www.fepec.or.jp/theme/now_energy/japan_energy_01.html)

出典:資源エネルギー庁「平成25年度エネルギーに関する年次報告」(エネルギー白書)